

平成 2 8 年 度

主要・新規事業等の概要

9月補正予算



高 浜 市

目 次

一 般 会 計

2 款 総務費

- No. 1 総合住民情報管理事業（総合窓口・総合住民情報システム業務
委託（追加カスタマイズ分））【新規】・・・・・・・・・・ 3

3 款 民生費

- No. 2 老人保護措置事業
（養護老人ホーム高浜安立施設整備費補助）【新規】・・・・・・・・ 4

第6次高浜市総合計画における体系別 主要・新規事業一覧

I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

- No. 1 総合住民情報管理事業（総合窓口・総合住民情報システム業務
委託（追加カスタマイズ分））・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

IV いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう

- No. 2 老人保護措置事業
（養護老人ホーム高浜安立施設整備費補助）・・・・・・・・・・・・ 4



第6次高浜市総合計画 将来都市像
思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま
～高浜市が目指す姿のキャッチフレーズ～

主要・新規事業等

事業名等	総合住民情報管理事業 (総合窓口・総合住民情報システム業務委託(追加カスタマイズ分))【新規】													
担当グループ	企画部総合政策グループ													
総合計画区分	基本目標	I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう						個別目標	(2) 将来を見据えた計画的・効果的な 財政運営を行います					
予算区分	会計	一般会計			款	02総務費		項	01総務管理費		目	14電算管理費		
事業名	01総合住民情報管理事業													
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない													
事業概要	事業の必要性・実施の背景	平成24年4月から稼働している総合住民情報システムについては、平成29年3月をもって満了となる。新システム稼働に向けた調整をした結果、一部の基幹業務において機能の追加を要するものが発生した。												
	目的 (何をどうするために)	基幹業務の効率化のため、パッケージへの追加カスタマイズ等作業を実施する。また、稼働時期と繁忙期が重なる確定申告支援システムの先行稼働対応を実施する。												
	対象 (誰・何を対象に)	市民及び職員												
	事業内容 (手段、手法など)	○追加カスタマイズ 高浜市の基幹業務において標準パッケージ機能以外で必要となるものについて、追加カスタマイズを実施し、既存システム機能の維持・向上を図る。 ○文字コード変換対応 既存総合住民情報システムデータを抽出・反映する際の文字コードについて、最適な形式への変換作業を実施する。 ○確定申告支援システム先行稼働対応 確定申告支援システムについては、延期となる稼働時期が確定申告の繁忙期と重なり、また、新システム構築後のデータ移行を要することとなる。したがって、先行稼働することとし、新システムにて確定申告を実施することにより作業負担軽減を図る。												
目指す成果 (事業実施により期待される効果)	各業務において必要不可欠となる機能について、追加カスタマイズを実施することにより、職員の事務の効率化・負担軽減等を図る。 また、総合窓口システムが導入されることにより、各基幹業務において①わかりやすい窓口体系の実現 ②待ち時間の短縮 ③手続きの負担軽減が見込まれることから、より良い市民サービスを提供することができる。													
平成28年度	事業費(経費)			財源内訳(単位:千円)										
	41,232 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
			41,232											
事業費積算内容	○委託料 41,232千円 追加カスタマイズ 22,620千円 文字コード変換対応等 10,600千円 確定申告支援システム先行稼働対応 4,860千円 追加カスタマイズ保守 97千円 消費税 3,055千円													
平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期				
事業実施スケジュール							追加カスタマイズ、文字コード変換対応			→				
							確定申告支援システム先行稼働対応			→				
							追加カスタマイズ保守			→				
補正予算書及び説明書該当ページ			65ページ											

主要・新規事業等

事業名等	老人保護措置事業（養護老人ホーム高浜安立施設整備費補助）【新規】											
担当グループ	福祉部福祉まると相談グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう					個別目標	(10) 一人ひとりを認め合い、その人らしく 暮らせるまちづくりを進めます				
予算区分	会計	一般会計	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	05高齢者在宅・施設介護費				
アクションプラン	事業名 07老人保護措置事業 <input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	<p>環境上の理由や経済的な理由により居宅において養護を受けることが困難な人に対し、市は養護老人ホームの入所の措置を採らなければならないとされており、市は措置先として社会福祉法人へ依頼している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和60年 現敷地（豊田町三丁目地内）に養護老人ホーム開設 ・平成12年4月 民間貸与により社会福祉法人昭徳会が運営開始 ・平成27年3月 養護老人ホームの建物を民間移譲し、現在に至る。 										
	目的（何をどうするために）	現在の養護老人ホームは建物の老朽化が進んでいる。また、プライバシー確保のための2人部屋の解消やバリアフリーへの対応など、入所者の生活環境の向上を図るため、施設整備を行う社会福祉法人に補助金を交付する。										
	対象（誰・何を対象に）	65歳以上の高齢者										
	事業内容（手段、手法など）	<p>【施設概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築場所 豊田町三丁目1番地15（現行敷地） ・定員 50人（個室） ・構造 鉄骨造3階建 ・延べ床面積 1,870.55㎡ ・建築予定年月 平成29年10月 ・施設整備費 6億4,800万円 ・市補助額 2億4,000万円（6,000万円×4年間） <p>措置先である社会福祉法人が施設を建替えるに当たり、愛知県補助金が採択されたことを受け、市も補助金を交付し、建替を支援する。</p>										
目指す成果（事業実施により期待される効果）	居室の建替に伴うユニット化により、高齢者の尊厳保持が図られるとともに、施設内の狭い廊下や段差が解消され、入所者が快適な生活を送ることが出来る。											
平成28年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
	60,000 千円		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		60,000										
事業費積算内容	<p>《施設整備費補助金》 平成28年度：60,000千円</p> <p>《債務負担行為》 期間：3年間（平成29年度～平成31年度） 限度額：180,000千円（財源内訳：一般財源180,000千円）</p>											
平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール								H28.11				
								●法人より補助金交付申請				
								H28.12				
								●補助金交付決定				
										H29.5		
										●補助金交付		
補正予算書及び説明書該当ページ	67・74ページ											